

【発行元】

東野建設工業株式会社

〒020-0807

岩手県盛岡市加賀野2-8-15

TEL : 019-623-5575

FAX : 019-623-5576

月刊「工場・倉庫通信」を発行する「ハコボン建築」は、東野建設工業が運営する工場・倉庫建築ブランドです。工場・倉庫オーナー様の出店計画から操業後のメンテナンスまでトータルサポートをお約束します。東野建設工業の創業87年の実績に甘んじず、お客様のご要望に真摯に向き合い、“低価格・短工期・高品質”な工場・倉庫建築を実現します。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営に関する情報などリクエストも大歓迎です。今後とも、「ハコボン建築」を宜しくお願いいたします！

お客様のお悩みを解決するプレハブ建築の魅力と声とは？

本記事では、お客様の予算やスケジュールに対応できるプレハブ建築をご紹介します。

プレハブ建築とは、工場であらかじめ部材を製造して現場で組み立てる建築工法です。

以前は、「安かろう、悪かろう」というイメージが強いプレハブ建築でしたが、最近では、品質を高め耐久性に優れた商品も登場しています。

今回は、プレハブ建築の魅力について後述します。



プレハブ建築の店舗イメージ

コストとスピードを解決するプレハブ建築

お客様の建築計画時のお悩みは、予算や工期などが中心です。

事業の拡大を目指すお客様にとっては、収益性のある投資が必要不可欠であり、本業の稼働に支障のないスケジュールが求められます。

建築工法では、木造、鉄骨造（S造）、鉄筋コンクリート造（RC造）、鉄筋鉄骨コンクリート造（SRC造）などがあります。

その中でも、軽量鉄骨（厚さ6mm以下の鉄骨）を使ったプレハブ建築は、低価格な建築工法と言えます。

現場では、部材を組み立てるだけなので、工期も短い点も特徴です。

お客様のお悩みごとであるコストとスピードを解決するプレハブ建築は、お客様満足度の高い建築と言えます。

プレハブ建築のよくある失敗と対応策とは？

コストパフォーマンスの高いプレハブ建築

プレハブ建築の現地見学に参加したお客様からは、実際の建物を見て建築を決めたという方も多いようです。

予算やスケジュールの条件を満たした上で、「欲しい建物のイメージと近かった」といった点が選定の理由です。

在来建築と変らない仕上がりも魅力で、設計の自由度も高く外壁デザインなども自由に選ぶことができます。

プレハブ建築のよくある失敗と対応策

一方で、操業から数か月を経過して、天井・壁面・床面の断熱性能や間仕切り壁の遮音性能、床面のたわみなどが気になるという声もあります。

対策としては、内部仕様で断熱材を厚く設置する、床面にコンクリートを打設してたわみ防止するなど、建物グレードを上げて未然防止策を実施しておくことをおすすめします。

建築確認申請や、地盤改良の有無、法規制の対応、外観図や備品レイアウト図の確認なども、営業担当者としてしっかり確認しておきましょう。

お客様に満足いただける建物として、ぜひプレハブ建築もご検討いただけますと幸いです。



工場・倉庫建築に使える
お得な補助金レポートはコチラ



工場・倉庫建築専門店「ハコポン建築」

(お問合せ窓口: 牟田、高村)

TEL: 019-623-5575 FAX: 019-623-5576

〒020-0807 岩手県盛岡市加賀野2-8-15

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて
019-623-5576迄ご返信をお願い致します。

案内
不要

お問合せは
コチラまで